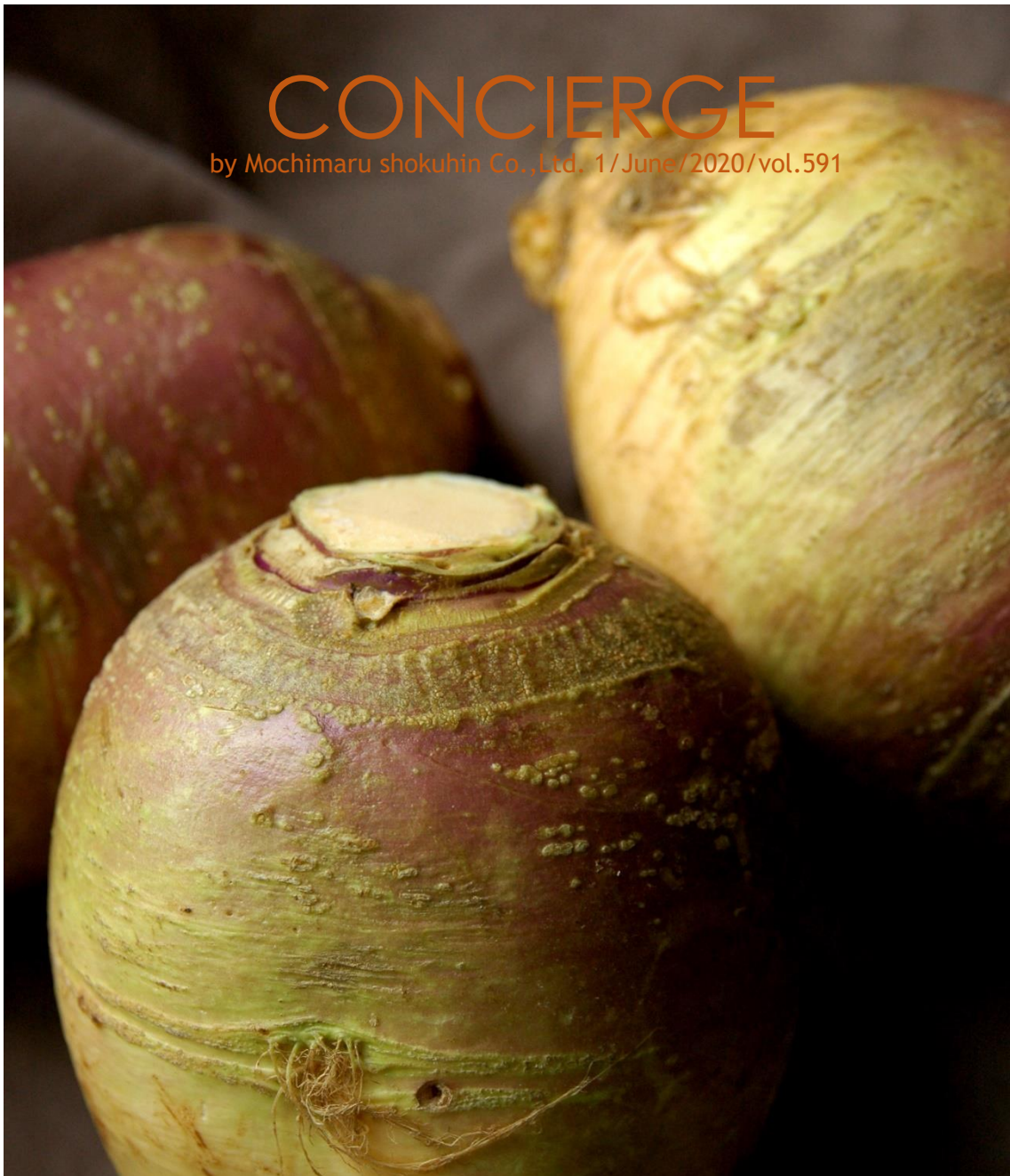


# CONCIERGE

by Mochimaru shokuhin Co.,Ltd. 1/June/2020/vol.591



## 国産ルタバガ [スウェーデンカブ・瑞典蕪] (福岡県産) Rutabaga, Yellow turnip

スウェーデン原産のこの蕪は、一昔よりもかなり知られた存在となってまいりました。実は蕪というよりは、菜ばなの変形ともいわれているからか、蕪よりは幾分ギュッとした実の締まり具合や風味も独特のものがあります。そんなルタバガが福岡・糸島、久保田農園さんから到着いたしました。国産ですのでご供給期間はそんなに長くはありませんが、海外からの輸入が当たり前だった西洋野菜が、このように国内で立派な姿で出てくるのは嬉しいことでもあります。生でも少し堅めではありますが、ピクルスや薄くスライスしてサラダにも使えます。しかし、やはり加熱したとたんにその甘みや旨みがあふれ出します。シチューやスープ、マッシュにしてもローストやフライ、グリルでも、なんとなくほっこりとした、滑らかな口当たりと優しい味わいが特徴です。大昔のヨーロッパでは、その貯蔵性の高さから、幾度と訪れる凶作や食糧危機で人々の命を救った野菜として知られているようです。日本ではそこまで普及している野菜ではありませんが、その個性的な立ち位置で、プロフェッショナルな方々のご利用は増えております。このコンシェルジュでも10年ほど前にご紹介してから、じわじわと人気を戴いている食材の一つとなっております。